

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月26日

上場会社名 東映アニメーション株式会社
(URL <http://www.toei-anim.co.jp>)

JASDAQ・コード番号：4816

問合せ先 代表者役職名・氏名 代表取締役社長 高橋 浩 TEL (03)3978-3111
責任者役職名・氏名 常務取締役経営企画部担当 大山 秀徳

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 法人税等の計上基準は、簡便法により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
- ④ 監査法人による監査の状況の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	第1四半期 (当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成19年3月期第1四半期	5,526 (△8.6)	1,266 (△7.0)	1,335 (△2.3)	687 (△16.5)
平成18年3月期第1四半期	6,049 (114.3)	1,362 (798.1)	1,367 (376.6)	823 (329.0)
(参考)平成18年3月期	21,561	3,858	4,157	2,428

	1株当たり第1四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり第1四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成19年3月期第1四半期	98 86	—
平成18年3月期第1四半期	118 36	—
(参考)平成18年3月期	342 05	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前第1四半期増減率であります。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期連結会計期間（平成18年4月～平成18年6月）におけるわが国経済は、原油価格の動向等の懸念材料があるものの、雇用情勢や企業収益の改善が個人消費や設備投資を押し上げるかたちとなり、景気は回復基調を示しております。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、少子化やアニメ全般におけるテレビ視聴率の低迷等、依然として厳しい状況が続いているものの、深夜枠を中心としたヤング層向けの放送枠の増加や、地上波デジタル放送「ワンセグ」サービスの開始やインターネットによる映像配信サービスの急進等により、アニメーションビジネスの拡大が見込まれます。

こうしたなか、当社グループは国内で「ふたりはプリキュア Splash☆Star」、「ワンピース」、「デジモンセイバーズ」、「ドラゴンボールZ」、海外で「ドラゴンボール」、「ワンピース」、「金色のガッシュベル!!」を主としたテレビ・映画・DVD・インターネット等への映像製作・販売事業や、キャラクター商品等の版權事業、商品販売・キャラクターショー等の関連事業を戦略的に事業展開いたしました。この結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は55億26百万円（前年同期比8.6%減）、経常利益は13億35百万円（前年同期比2.3%減）、第1四半期純利益は6億87百万円（前年同期比16.5%減）となりました。

各事業部門別の概況は次の通りであります。（セグメント間取引金額を含む）

<映像製作・販売事業>

劇場アニメ部門では、3月に「ONE PIECE THE MOVIE カラクリ城のメカ巨兵」を劇場公開いたしました。前年の4月に当社が幹事会社として公開した「映画ふたりはプリキュア MaxHeart」に相当する作品の公開が無かったため、大幅な減収となりました。

テレビアニメ部門では、「ワンピース」や「ふたりはプリキュア Splash☆Star」、「ガイキング」に加え、「デジモンセイバーズ」、「エア・ギア」等の放送を開始してラインナップが充実したため、増収となりました。

パッケージソフト部門では、ライブラリー作品で「ドラゴンボール」の劇場版のDVD-BOXと「ドラゴンボール Z」のテレビシリーズの単巻DVDが大ヒットを記録し、また新作でも「ふたりはプリキュアシリーズ」や「聖闘士星矢 冥王 ハーデス冥界編 前章」が好調に推移したため、大幅な増収となりました。

海外部門では、北米において「デジモンアドベンチャー」や「ガッシュベル」、欧州において「ドラゴンボール」や「ワンピース」、アジアにおいて「ドラゴンボール」等が好調に稼働したため、大幅な増収となりました。

以上により、当事業の売上高は37億37百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益は11億13百万円（前年同期比47.8%増）となりました。

< 著作権事業 >

国内では「ドラゴンボールZ」や「デジモンセイバーズ」が好調に稼働し、また「ふたりはプリキュア Splash☆Star」が前年同期には及ばないものの好調に推移したため、大幅な増収となりました。

海外では、「ドラゴンボール」や「ワンピース」を中心に世界各地で作品を展開したものの、前年同期には北米において「ドラゴンボール」のテレビゲームの大口取引があったため、大幅な減収となりました。

以上により、当事業の売上高は12億21百万円（前年同期比34.8%減）、営業利益は5億12百万円（前年同期比43.9%減）となりました。

< 関連事業 >

商品販売部門では、「ふたりはプリキュア Splash☆Star」が引き続き好調に稼働いたしましたが、前年同期にあった劇場公開に伴うタイアップ商品に相当するものがなかったため、減収となりました。

イベント部門では、「ふたりはプリキュア Splash☆Star」のイベントは依然として好調なものの、前年同期に比べ大型イベントが減少したため、大幅な減収となりました。

教育部門では、千代田区・神田の「東映アニメーション研究所」が平成19年3月の閉校を控えて新入生の募集を行わなかったことにより生徒数が減少したため、大幅な減収となりました。なお、平成18年4月に練馬区・大泉に新規開設いたしました同名の「東映アニメーション研究所」は、映像製作に直結した小規模の養成所としたことから、事業セグメントを映像製作・販売事業としております。

以上により、当事業の売上高は5億76百万円（前年同期比15.6%減）、営業損失は35百万円（前年同期は27百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産 百万円	純資産 百万円	自己資本比率 %	1株当たり純資産 円 銭
平成19年3月期第1四半期	32,421	25,982	79.2	3,689 11
平成18年3月期第1四半期	29,625	23,312	78.7	3,351 38
(参考)平成18年3月期	33,552	26,018	77.5	3,733 38

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー 百万円	投資活動による キャッシュ・フロー 百万円	財務活動による キャッシュ・フロー 百万円	現金及び現金 同等物期末残高 百万円
平成19年3月期第1四半期	△693	△163	△542	10,864
平成18年3月期第1四半期	1,053	△86	△201	13,253
(参考)平成18年3月期	3,600	△3,720	△209	12,266

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期末における総資産は、324億21百万円（前期末比11億31百万円減）となりました。主な要因は、現金及び預金の減少14億2百万円であります。

負債合計は、64億38百万円（同7億82百万円減）となりました。主な要因は、未払法人税等の支払いによる減少7億25百万円であります。

純資産は259億82百万円となりました。純資産のうち、利益剰余金は176億48百万円、その他有価証券評価差額金は17億29百万円であります。また、当第1四半期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号）の適用に伴い、少数株主持分を当第1四半期より純資産に含めて表示しております。

なお、現金及び現金同等物期末残高は108億64百万円（同14億2百万円減）となりました。要因は次の通りであります。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結会計期間における営業活動による資金の減少は、6億93百万円（前第1四半期は10億53百万円の増加）となりました。資金増加要因としては、税金等調整前当第1四半期純利益が13億35百万円（同13億48百万円）、仕入債務の増加2億14百万円（同6億20百万円の増加）がありましたが、売上債権の増加5億93百万円（同1億43百万円の増加）、たな卸し資産の増加3億51百万円（同1億65百万円の増加）、法人税等支払額13億36百万円（同2億21百万円）により資金が減少したことによるものであります。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結会計期間における投資活動による資金の減少は、1億63百万円（前第1四半期は86百万円減少）となりました。これは、有形固定資産の取得1億61百万円（同25百万円）、無形固定資産の取得68百万円（同72百万円）により、2億29百万円の資金が減少いたしましたが、アニメーション研究所のリニューアルに伴い、同研究所の神田駿河台にあるビルの賃借契約を一部解除し、差入保証金の返還があったことで、その他の資金が63百万円増加したことによるものであります。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結会計期間における財務活動による資金の減少は、5億42百万円（前第1四半期は2億1百万円減少）となりました。これは、配当の支払によるものであります。

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	10,000	1,900	1,100
通期	20,300	3,600	2,100

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 150円94銭

（注）当社は、平成18年5月15日開催の取締役会において、平成18年7月31日最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主に対し、平成18年8月1日をもって、その所有株式1株につき、2株の割合で分割することを決議いたしました。上記の1株当たり予想当期純利益（通期）は、当該株式分割後の発行株式にて算出しています。平成18年6月30日時点の発行済株式数にて算出される1株当たり予想当期純利益（通期）は、301円88銭に相当します。

〔業績予想に関する定性的情報等〕

中間期及び通期の業績予想につきましては、当第1四半期における業績が概ね計画通りに推移しており、現時点では、平成18年5月15日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、この資料に記述されている将来に関する記述は、当社及び当社グループが本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスク及び不確実性を包含しております。よって、実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向、為替レートの変動等の様々な要因により、記述されている業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

(1) 四半期連結貸借対照表（未監査）

（単位：千円）

科 目	前第1四半期 (平成17年6月30日現在)		当第1四半期 (平成18年6月30日現在)		増減		(参考) 平成18年3月期	
	金額	構成 比	金額	構成 比	金額	増減率	金額	構成 比
		%		%		%		%
（ 資 産 の 部 ）								
I. 流 動 資 産								
1. 現 金 及 び 預 金	13,253,700		10,864,063		△2,389,636		12,266,117	
2. 受取手形及び売掛金	3,648,549		4,950,050		1,301,501		4,357,958	
3. た な 卸 資 産	1,173,983		923,877		△250,105		572,717	
4. 繰 延 税 金 資 産	109,714		100,384		△9,330		105,904	
5. そ の 他	1,049,497		350,424		△699,073		231,919	
6. 貸 倒 引 当 金	△13,103		△24,547		△11,444		△20,369	
流動資産合計	19,222,341	64.9	17,164,253	52.9	△2,058,088	△10.7	17,514,249	52.2
II. 固 定 資 産								
1. 有 形 固 定 資 産								
(1) 建 物 及 び 構 築 物	997,439		1,277,381		279,941		1,286,182	
(2) 土 地	2,153,114		2,310,114		157,000		2,310,114	
(3) そ の 他	96,040		371,793		275,752		399,207	
有形固定資産合計	3,246,595	10.9	3,959,288	12.2	712,693	22.0	3,995,504	11.9
2. 無 形 固 定 資 産								
3. 投 資 そ の 他 の 資 産	381,931	1.3	389,734	1.2	7,803	2.0	323,156	1.0
(1) 投 資 有 価 証 券	6,543,581		9,399,477		2,855,896		10,130,144	
(2) そ の 他	286,982		1,564,766		1,277,784		1,645,703	
(3) 貸 倒 引 当 金	△56,300		△55,978		322		△55,978	
投資その他の資産合計	6,774,263	22.9	10,908,266	33.7	4,134,002	61.0	11,719,870	34.9
固定資産合計	10,402,790	35.1	15,257,290	47.1	4,854,499	46.7	16,038,530	47.8
資 産 合 計	29,625,132	100.0	32,421,543	100.0	2,796,411	9.4	33,552,780	100.0

(単位:千円)

科 目	前第1四半期 (平成17年6月30日現在)		当第1四半期 (平成18年6月30日現在)		増減		(参考) 平成18年3月期	
	金額	構成 比	金額	構成 比	金額	増減率	金額	構成 比
(負 債 の 部)		%		%		%		%
I. 流 動 負 債								
1. 支払手形及び買掛金	3,319,329		3,429,560		110,230		3,232,135	
2. 未払法人税等	541,179		413,527		△127,652		1,138,831	
3. 賞与引当金	92,323		93,299		976		192,233	
4. 役員賞与引当金	—		10,000		10,000		—	
5. そ の 他	975,336		1,041,055		65,719		917,265	
流動負債合計	4,928,168	16.6	4,987,442	15.4	59,274	1.2	5,480,465	16.4
II. 固 定 負 債								
1. 退職給付引当金	516,011		446,768		△69,243		435,617	
2. 役員退職慰労引当金	163,980		189,590		25,610		182,470	
3. 繰延税金負債	429,673		814,758		385,085		1,091,210	
4. そ の 他	9,626		77		△9,549		31,427	
固定負債合計	1,119,291	3.8	1,451,193	4.5	331,902	29.7	1,740,725	5.2
負債合計	6,047,459	20.4	6,438,636	19.9	391,177	6.5	7,221,191	21.6
(少 数 株 主 持 分)								
少数株主持分	264,770	0.9	—	—	△264,770	—	312,636	0.9
(資 本 の 部)								
I. 資 本 金	2,867,575	9.7	—	—	△2,867,575	—	2,867,575	8.5
II. 資 本 剰 余 金	3,409,575	11.5	—	—	△3,409,575	—	3,409,575	10.1
III. 利 益 剰 余 金	15,964,750	53.9	—	—	△15,964,750	—	17,569,599	52.4
IV. その他有価証券評価差額金	1,163,037	3.9	—	—	△1,163,037	—	2,191,276	6.5
V. 為替換算調整勘定	△88,635	△0.3	—	—	88,635	—	△15,673	△0.0
VI. 自 己 株 式	△3,400	△0.0	—	—	3,400	—	△3,400	△0.0
資本合計	23,312,902	78.7	—	—	△23,312,902	—	26,018,952	77.5
負債、少数株主持分 及び資本合計	29,625,132	100.0	—	—	△29,625,132	—	33,552,780	100.0
(純 資 産 の 部)								
I. 株 主 資 本								
1. 資 本 金	—	—	2,867,575	8.8	2,867,575	—	—	—
2. 資 本 剰 余 金	—	—	3,409,575	10.5	3,409,575	—	—	—
3. 利 益 剰 余 金	—	—	17,648,208	54.5	17,648,208	—	—	—
4. 自 己 株 式	—	—	△3,400	△0.0	△3,400	—	—	—
株主資本合計	—	—	23,921,958	73.8	23,921,958	—	—	—
II. 評 価 ・ 換 算 差 額 等								
1. その他有価証券評価差額金	—	—	1,729,473	5.3	1,729,473	—	—	—
2. 繰延ヘッジ損益	—	—	19,881	0.1	19,881	—	—	—
3. 為替換算調整勘定	—	—	△9,071	△0.0	△9,071	—	—	—
評価・換算差額等合計	—	—	1,740,283	5.4	1,740,283	—	—	—
III. 少 数 株 主 持 分	—	—	320,665	0.9	320,665	—	—	—
純資産合計	—	—	25,982,906	80.1	25,982,906	—	—	—
負債及び純資産合計	—	—	32,421,543	100.0	32,421,543	—	—	—

(2) 四半期連結損益計算書 (未監査)

(単位：千円)

科 目	前第1四半期(累計) (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)		当第1四半期(累計) (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)		増減		(参考) 平成18年3月期	
	金額	百分 比	金額	百分 比	金額	増減率	金額	百分 比
I. 売 上 高	6,049,425	100.0	5,526,598	100.0	△522,826	△8.6	21,561,658	100.0
II. 売 上 原 価	3,953,446	65.4	3,333,238	60.3	△620,208	△15.7	14,598,690	67.7
売上総利益	2,095,978	34.6	2,193,359	39.7	97,381	4.6	6,962,968	32.3
III. 販売費及び一般管理費	733,798	12.1	926,976	16.8	193,178	26.3	3,104,029	14.4
営業利益	1,362,179	22.5	1,266,382	22.9	△95,796	△7.0	3,858,938	17.9
IV. 営業外収益								
1. 受取利息	3,368		9,153		5,784		24,526	
2. 受取配当金	22,295		23,005		709		46,461	
3. 持分法による投資利益	—		40,999		40,999		115,500	
4. 為替差益	9,530		—		△9,530		85,252	
5. その他	5,785		6,954		1,168		30,785	
営業外収益合計	40,980	0.7	80,112	1.5	39,131	95.5	302,526	1.4
V. 営業外費用								
1. 支払利息	83		—		△83		180	
2. 持分法による投資損失	35,599		—		△35,599		—	
3. 為替差損	—		6,882		6,882		—	
4. たな卸減耗損	—		—		—		3,378	
5. その他	270		3,682		3,412		242	
営業外費用合計	35,953	0.6	10,564	0.2	△25,388	△70.6	3,800	0.0
経常利益	1,367,207	22.6	1,335,930	24.2	△31,276	△2.3	4,157,664	19.3
VI. 特別損失								
1. 投資有価証券評価損	—		—		—		65,343	
2. 固定資産除却損	18,913		—		△18,913		26,138	
3. 賃借物件原状回復費用	—		—		—		37,038	
4. 減損損失	—		—		—		11,442	
5. 貸倒引当金繰入額	—		—		—		2,110	
特別損失合計	18,913	0.3	—	—	△18,913	△100.0	142,073	0.7
税金等調整前 当第1四半期(当期)純利益	1,348,293	22.3	1,335,930	24.2	△12,363	△0.9	4,015,591	18.6
法人税、住民税及び事業税	515,167	8.5	623,751	11.3	108,584	21.1	1,517,893	7.0
法人税等調整額	5,267	0.1	14,599	0.3	9,332	177.2	39,624	0.2
少数株主利益	4,521	0.1	9,874	0.2	5,352	118.4	29,886	0.1
当第1四半期(当期)純利益	823,337	13.6	687,704	12.4	△135,633	△16.5	2,428,187	11.3

(3) 四半期連結剰余金計算書（未監査）

（単位：千円）

科 目	前第1四半期 （自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日）		（参考） 平成18年3月期	
	金額		金額	
（資本剰余金の部）				
I. 資本剰余金期首残高		3,409,575		3,409,575
II. 資本剰余金 当第1四半期（当期）末残高		3,409,575		3,409,575
（利益剰余金の部）				
I. 利益剰余金期首残高		15,400,211		15,400,211
II. 利益剰余金増加高 当第1四半期（当期）純利益	823,337	823,337	2,428,187	2,428,187
III. 利益剰余金減少高				
配 当 金	209,998		209,998	
役 員 賞 与 （内監査役賞与）	48,800 (2,600)	258,798	48,800 (2,600)	258,798
IV. 利 益 剰 余 金 当第1四半期（当期）末残高		15,964,750		17,569,599

(4) 四半期連結株主資本等変動計算書（未監査）

当第1四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
前期末（平成18年3月31日）残高	2,867,575	3,409,575	17,569,599	△3,400	23,843,349
当第1四半期変動額					
剰余金の配当			△559,995		△559,995
役員賞与			△49,100		△49,100
当第1四半期純利益			687,704		687,704
株主資本以外の項目の 当第1四半期変動額（純額）					
当第1四半期変動額合計			78,608		78,608
当第1四半期末（平成18年6月30日）残高	2,867,575	3,409,575	17,648,208	△3,400	23,921,958

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
前期末（平成18年3月31日）残高	2,191,276	—	△15,673	2,175,602	312,636	26,331,588
当第1四半期変動額						
剰余金の配当						△559,995
役員賞与						△49,100
当第1四半期純利益						687,704
株主資本以外の項目の 当第1四半期変動額（純額）	△461,803	19,881	6,601	△435,319	8,029	△427,290
当第1四半期変動額合計	△461,803	19,881	6,601	△435,319	8,029	△348,681
当第1四半期末（平成18年6月30日）残高	1,729,473	19,881	△9,071	1,740,283	320,665	25,982,906

(5) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

(単位：千円)

科 目	期 別	前第1四半期 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)	当第1四半期 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	増減	(参考) 平成18年3月期
		金額	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
1. 税金等調整前当第1四半期(当期)純利益		1,348,293	1,335,930	△12,363	4,015,591
2. 減価償却費		48,529	76,650	28,120	214,991
3. 減損損失		—	—	—	11,442
4. 貸倒引当金の増減額(減少：△)		874	4,178	3,303	10,250
5. 賞与引当金の増減額(減少：△)		△82,534	△99,148	△16,613	17,052
6. 役員賞与引当金の増減額(減少：△)		—	10,000	10,000	—
7. 退職給付引当金の増減額(減少：△)		2,324	11,150	8,826	△77,790
8. 役員退職慰労引当金の増減額(減少：△)		5,490	7,120	1,630	23,980
9. 受取利息及び受取配当金		△25,664	△32,158	△6,494	△70,988
10. 支払利息		83	—	△83	180
11. 持分法による投資損益(利益：△)		35,599	△40,999	△76,599	△115,500
12. 有形固定資産除却損		—	—	—	7,225
13. 投資有価証券評価損		—	—	—	65,343
14. 売上債権増減額(増加：△)		△143,192	△593,382	△450,189	△820,226
15. たな卸資産増減額(増加：△)		△165,872	△351,159	△185,287	437,510
16. 仕入債務増減額(減少：△)		620,001	214,833	△405,168	465,185
17. 役員賞与支払額		△22,720	△26,895	△4,175	△48,800
18. その他		△382,764	89,021	471,785	21,869
小 計		1,238,447	605,139	△633,307	4,157,317
19. 利息及び配当金受取額		36,367	37,961	1,594	81,712
20. 利息支払額		△83	—	83	△180
21. 法人税等支払額		△221,224	△1,336,539	△1,115,315	△638,540
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,053,507	△693,437	△1,746,945	3,600,309
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
1. 有形固定資産の取得による支出		△25,214	△161,464	△136,250	△711,727
2. 無形固定資産の取得による支出		△72,449	△68,406	4,043	△82,678
3. 投資有価証券の取得による支出		—	—	—	△1,842,870
4. 投資有価証券の売却による収入		—	—	—	1,500
5. 貸付による支出		△2,203	△770	1,432	△312,990
6. 貸付金回収による収入		12,551	3,459	△9,092	266,827
7. 定期預金預入による支出		—	—	—	△1,000,000
8. その他		492	63,258	62,766	△38,523
投資活動によるキャッシュ・フロー		△86,822	△163,922	△77,100	△3,720,462
III 財務活動によるキャッシュ・フロー					
1. 配当金支払額		△201,118	△536,125	△335,006	△209,611
2. 少数株主への配当金支払額		—	△6,721	△6,721	—
財務活動によるキャッシュ・フロー		△201,118	△542,846	△341,728	△209,611
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		26,198	△1,846	△28,045	133,947
V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)		791,765	△1,402,053	△2,193,819	△195,816
VI 現金及び現金同等物の期首残高		12,461,934	12,266,117	△195,816	12,461,934
VII 現金及び現金同等物の当第1四半期(当期)末残高		13,253,700	10,864,063	△2,389,636	12,266,117

(5) セグメント情報 (未監査)

①事業の種類別セグメント情報

前第1四半期 (自平成17年4月1日至平成17年6月30日)

(単位:千円)

セグメント(事業)	映像製作・ 販売事業	版 事 業	関 事 業	連 業	計	消去又は 全社	連結
I 売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	3,499,572	1,867,146	682,706		6,049,425	—	6,049,425
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,032	6,018	83		9,134	(9,134)	—
計	3,502,604	1,873,165	682,790		6,058,559	(9,134)	6,049,425
営業費用	2,748,823	958,341	709,903		4,417,068	270,176	4,687,245
営業利益(又は営業損失(△))	753,781	914,823	△27,113		1,641,491	(279,311)	1,362,179

当第1四半期 (自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

(単位:千円)

セグメント(事業)	映像製作・ 販売事業	版 事 業	関 事 業	連 業	計	消去又は 全社	連結
I 売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	3,735,101	1,215,683	575,813		5,526,598	—	5,526,598
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,248	6,019	600		8,868	(8,868)	—
計	3,737,349	1,221,703	576,413		5,535,466	(8,868)	5,526,598
営業費用	2,623,512	708,931	612,344		3,944,789	315,426	4,260,215
営業利益(又は営業損失(△))	1,113,837	512,771	△35,931		1,590,677	(324,294)	1,266,382

(参考) 前連結会計年度 (自平成17年4月1日至平成18年3月31日)

(単位:千円)

セグメント(事業)	映像製作・ 販売事業	版 事 業	関 事 業	連 業	計	消去又は 全社	連結
I 売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	12,745,698	5,878,227	2,937,732		21,561,658	—	21,561,658
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	31,448	36,302	371		68,121	(68,121)	—
計	12,777,147	5,914,529	2,938,103		21,629,780	(68,121)	21,561,658
営業費用	10,651,013	3,001,357	2,989,250		16,641,621	1,061,098	17,702,720
営業利益(又は営業損失(△))	2,126,133	2,913,172	△51,146		4,988,159	(1,129,220)	3,858,938

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な品目

事業区分	主 要 品 目
映像製作・販売事業	劇場アニメ作品・テレビアニメ作品・オリジナルビデオ作品 パッケージビデオソフト
著作権事業	商品化権
関連事業	各種キャラクター商品・イベント及び催事・アニメ専門学校運営

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は前第1四半期で279,301千円、当第1四半期で324,289千円、前連結会計年度1,129,216千円であり、その主なものは当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

②所在地別セグメント情報

前第1四半期(自平成17年4月1日至平成17年6月30日)

(単位:千円)

セグメント(所在地)	日本	アジア	北米	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
I売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	5,854,779	83,565	111,080	—	6,049,425	—	6,049,425
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	106,223	56,506	—	—	162,729	(162,729)	—
計	5,961,003	140,071	111,080	—	6,212,155	(162,729)	6,049,425
営業費用	4,317,108	128,535	121,611	3,328	4,570,584	116,661	4,687,245
営業利益(又は営業損失(△))	1,643,894	11,536	△10,531	△3,328	1,641,570	(279,391)	1,362,179

当第1四半期(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

(単位:千円)

セグメント(所在地)	日本	アジア	北米	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
I売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	4,914,150	291,907	320,540	—	5,526,598	—	5,526,598
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	385,232	57,517	450	22,886	466,086	(466,086)	—
計	5,299,383	349,425	320,990	22,886	5,992,684	(466,086)	5,526,598
営業費用	3,821,762	281,018	288,359	20,067	4,411,208	(150,993)	4,260,215
営業利益(又は営業損失(△))	1,477,620	68,406	32,630	2,818	1,581,476	(315,093)	1,266,382

(参考) 前連結会計年度(自平成17年4月1日至平成18年3月31日)

(単位:千円)

セグメント(所在地)	日本	アジア	北米	ヨーロッパ	計	消去又は 全社	連結
I売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	19,826,787	691,496	1,043,374	—	21,561,658	—	21,561,658
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	994,368	217,668	1,465	260,235	1,473,737	(1,473,737)	—
計	20,821,155	909,165	1,044,840	260,235	23,035,396	(1,473,737)	21,561,658
営業費用	16,163,964	825,344	1,011,252	49,736	18,050,297	(347,577)	17,702,720
営業利益(又は営業損失(△))	4,657,190	83,821	33,587	210,499	4,985,099	(1,126,160)	3,858,938

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本国以外の区分に属する主な国又は地域は以下の通りであります。

アジア: フィリピン、香港

北米: アメリカ

ヨーロッパ: フランス

3. 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は、「①事業の種類別セグメント情報」の「注3.」と同一であります。